

数 学 教 育 学 会

沿革および会則要約等

数 学 教 育 学 会 開 催 案 内

春 季 年 会 (日本数学会と同時開催)

夏 季 研 究 会 (関東および関西にて6月～8月開催)

秋 季 例 会 (日本数学会と同時開催)

大 学 院 生 部 会 (秋季例会同時開催)

国 際 会 議 ICMi 関連会議、

国際会議「情報化時代における数学教育と数学の文化史」

(隔年開催)、北京師範大学横地文庫国際セミナー (毎年開催)、その他

数学教育学会について

[沿革]

当数学教育学会は1959年に発足しました。当時、日本数学会の春季、秋季大会において「数学教育に関する討論会」が開催され、継続的な研究会を持っていました。その「数学教育に関する討論会」が発展して、全国から172名の発起人を集めて発足したのが数学教育学会であります。発足当時の会を代表する世話人は彌永昌吉、秋月康夫、田島一郎、加藤国雄、横地清など9名の方々でありました。

こうした会の発足から、当学会の会員には大学・短大・高専の数学関係者が多く、高校、中学校の数学関係者が続いています。しかし、今日では、数学教育の役割が広くとらえられ、学校関係者にとどまらず、企業内教育、専修学校、塾、生涯教育の数学教育関係者も会員に参加するようになりました。

こうして当学会は、発足以来半世紀の間に、多くの研究者を育て、多くの研究業績をあげてきました。

[目的]

当学会は、数学教育学と数理科学教育推進の立場から数学教育の研究を行い、関係部門と協力して学術文化の向上発展に寄与することを目的としております。

[研究と活動]

現在、当学会では、スタディーグループと呼ぶ、多くの専門研究会を設けています。これらの専門研究会では、大学での数学教育はもとよりのこと、小学校、幼稚園をも含む数学教育学が課題別に研究されています。研究は原理的な内容から、国際的、歴史的な内容にわたっています。情報科学および統計と数学の関わりも重要な研究対象となっております。

学会の主要会合である春季年会、秋季例会では、総合講演等の全体行事の他に、セッションと呼ぶ分科会に分かれて専門的研究の発表、討議、交流が行われています。

一方、当学会は、1979年以来中国や欧米の研究者並びに学会と連携して、継続的な国際会議を主催し、国際交流・共同研究の実をあげてきました。

是非、数学教育にかかわる多くの研究者・専門的実践家が会員として参加され、相共に研究し、日本と世界の数学教育学および数学教育にかかわる数理諸科学教育の発展に寄与されることを願っています。

数学教育学会会則要約

(目的及び事業) 本会は、数学教育学と数理諸科学教育推進の立場から数学教育の研究を行い、関係諸部門と協力して学術文化の向上発展に寄与することを目的とする。この目的を達成するために、以下に述べる活動を行う。

1. 学校教育における数学教育の発展に努める。特に、高等教育機関である大学・短期大学および高等専門学校における数学教育の研究を重視する。基礎教育における数学教育と専門教育における数学教育との関連、相違点等留意する。
2. 企業内教育、塾、専修学校等の数学教育の研究を行う。
3. 生涯教育を重視し、市民講座等を行い、広く社会人対象の数学教育の研究を行う。
4. 本会は、目的達成のため次の専門分野を置く。
小中高校の数学教育、高校・大学の数学教育、大学・短期大学・高専の数学教育、生涯学習、教育課程、塾・企業内教育の数学教育、教具・教材の開発、障害児教育、数学教育基礎論、数学教育史、数学の文化史、比較教育学、数学内容論、認知科学、コンピュータの教育利用、情報教育、教育工学、遠隔教育、統計教育、ファジィ理論の教育、その他。
5. 国際交流を重視し、諸外国との共同研究を行う。
6. その他。

(事業) 本会は目的達成のために次の事業を行う。

1. 研究会の開催
2. 学会誌発行
3. 国際会議の開催
4. 図書発行
5. 講習会の開催
6. 調査活動
7. その他目的達成に必要な事業

(会員) 本会の会員構成は、正会員、学生会員、賛助会員とする。

(入会申込) 正会員は本会の趣旨に賛同し入会申込み後、理事会にて承認を受けなくてはならない。

(会費) 会員は所定の会費を納める。(正会員の年会費は10,000円、学生会員は5,000円とする。) 会計年度は、4月に始まり、次の年の3月に終わるものとする。

(活動) 正会員は本会の研究活動に関わり本会の主催する研究会にて発表することができる。また、本会の発行する学会誌に投稿することができる。

(部会) 次の部ならびに委員会を設置し、会の活動を補佐する。

1. 総合企画部
2. 庶務部
3. 財務部
4. 研究事業部
5. 研究会運営部
7. 情報部
8. 国際部
9. 広報部
10. 学会誌編集委員会
11. 学会通信編集委員会
12. 大学院生に関する委員会
13. その他必要に応じて部ならびに委員会を設置できる。

各部の研究、活動については理事会の承認を必要とする。各部は活動の円滑を図るための規約を別途定めることがある。

数学教育学会事務局

〒112-0003 東京都文京区大塚 3-5-9 住友成泉小石川ビル別館 1F 甲文堂内

TEL/FAX : 03-5978-4855

E-mail : mesj. office@gmail.com

ホームページ : <http://wwwsoc.nii.ac.jp/mes/index.shtml>

郵便振替口座	00110-7-73068
銀行振込口座	りそな銀行 茗荷谷支店 普通 0447610
	名義 数学教育学会

問い合わせは、FAX または 文書にてお願いします。